

だっこするよ

平成 30 年 4 月

社会福祉法人茂原高師保育園

北区立赤羽台保育園

〒115 - 0053 北区赤羽台 1-4-11-105

TEL 3900-0189 FAX 3907-8690

園長 奥戸 昌子



今を幸せに生きること 安心の基地になること

桜や菜の花、チューリップと鮮やかな春色が街や保育園を包んでいます。園舎前の八重桜の並木もつぼみが日毎に膨らんできました。もう直ぐ満開です。自然はどの季節も美しいですが、春は、小さな虫たちの活動が始まり、こどもたちも大喜びです。瑞々しい生命力に溢れています。

新年度、49名のお友だちをお迎えして、総勢212名のこどもたちと共にスタートしました。ご入園、ご進級おめでとうございます。今日から昼間の大きな家族として生活が始まりました。こどもも大人もどんな出会いや物語が始まるのかワクワクします。嬉しいこともしんどいこともどんなときも声を聴かせて下さいね。私達は、その昔から群れでこどもを見守り、助け合いながら繁栄してきました。人と人の社会で生きています。私達の未来であるこどもたちをご家庭と園と地域、社会みんなの愛情の大鍋にどっぷり漬け込んで育てていきましょう。こどもたちの主食は、愛情です。

保育を引き継ぎ3年目となります。保護者の皆様には、保育運営へご理解ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。行き届かない点多々あり、ご迷惑をおかけすることもあります。更に保育の質を高めて、安心してこどもたちをお預けいただけるように日々努力して参ります。

赤羽台園保育理念「一人ひとりのこどもを大切に こどものための保育園へ」通り、等しく尊い人権を守り、一人ひとりの安心の基地となり、自分を自由に表現できて、人とふれ合い、物や出来事に出会い、自分で決めて行動して遊ぶ場や時間を保障していきます。遊びながら「自分はこれが好きだ」「自分はこれがやってみたい」とアクティブに遊んで欲しい、そして、安心の中で、自分の人格の土台をゆっくりと育てて欲しいです。大規模園だからこそ、より家庭的な雰囲気の中で、小グループで育てたい、自分へ眼差しを向けて、世話してくれる大人が決まっている担当制保育を行い、愛着＝アタッチメントが育てます。愛着は人生のスタートを強くしてくれます。こどもの内面をしっかり支えて、自立・自律とこども自ら成長していきます。また、幼児クラスでは、歩育、どんどん地域へ出かけます。そして、地域の自然環境を通して五感を揺さ振る原体験から、「生きる力」を育みたいと思います。どんな個性が花開くのかとても楽しみです。大人主導で、大人の言うとおりに動くこどもではなく、自分で考えて自分で行動できるこども、そう人生の面白さは、あなたの目や手（感覚）から始まることを感じて欲しいです。思いっきり身体を動かして、心を動かして、五感を使って遊んできたことはその後の小学校からの教育の土台になると言われています。知識が入る前に体験から心が動く、自分がやりたいという思いが大切だと思うのです。実体験の貯金です。「今、ここ」での時間を幸せに生きること、健やかに育つことを大切に保育を行います。

先月、第2回卒園式が行われました。園の宝、社会の宝である39名の年長児が巣立ちました。保育証書授与のあと、堂々と将来の夢を宣言して感動させてくれました。よく遊び、よく喧嘩して、クラスの仲が良くて、小さな友だちに優しくみんなの憧れの年長さんたちでした。節目を迎えて「前へ 前へ」と歩もうとしている姿はとてもまぶしくて素敵でした。小学校でも自分らしく活躍してくれることでしょう。

新年度が始まり、しばらくは、戸惑い、緊張して心身共に疲れやすくなります。元気そうでも、小さなことでぐずってしまう、登園を嫌がることもあるかと思えます。園でも気持ちを受け止めて無理なく慣れたいけるように見守ります。何か不安なことがありましたらいつでも声をかけて下さいね。日本中のこどもたち働くママやパパにエールを送りたいです。30年度もどうぞよろしく願い申し上げます。

写真は第二回卒園式「新たな旅立ち」です。